

# 令和4年度「県民Webアンケート」 第2回 奈良県の住まいに関する意識調査

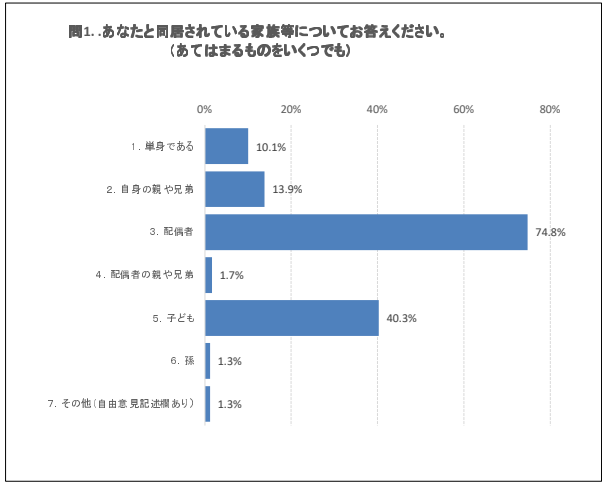
○実施期間 2022/7/27～2022/8/2

○アンケート会員数 274名 回収率 238件 (86.9%)

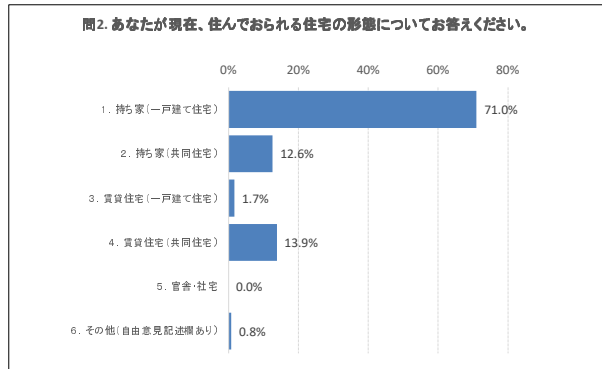
○人口減少・少子高齢化などの社会情勢の下、奈良県内の住宅地や住まいの在り方も変化してきております。そのような中、県では「暮らしやすい奈良県」を実現するため、「奈良県住生活ビジョン」の見直しなど検討・議論を進めているところです。

このアンケート調査では、コロナ禍等による社会経済情勢の変化に伴う、住まいの在り方に対する意識の変化を把握し、暮らしやすい奈良県を実現するための取組みの検討にさせていただきますため、前回は引き続き、「各ライフステージにおける住まいの在り方」「空き家」「中古住宅」などに対する皆様のお考えを伺うものです。

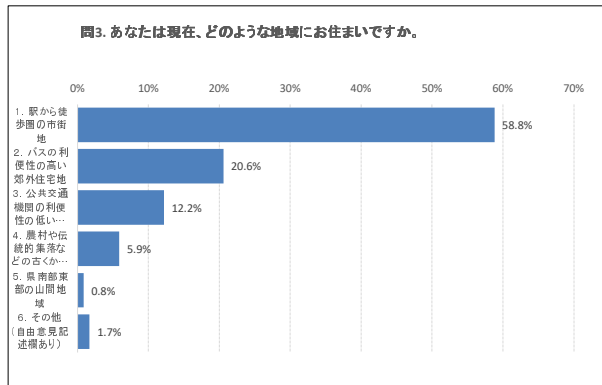
問1あなたと同居されている家族等についてお答えください。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
1. 単身である	24	238	10.1%
2. 自身の親や兄弟	33		13.9%
3. 配偶者	178		74.8%
4. 配偶者の親や兄弟	4		1.7%
5. 子ども	96		40.3%
6. 孫	3		1.3%
7. その他(自由意見記述欄あり)	3		1.3%
総計	341	-	-



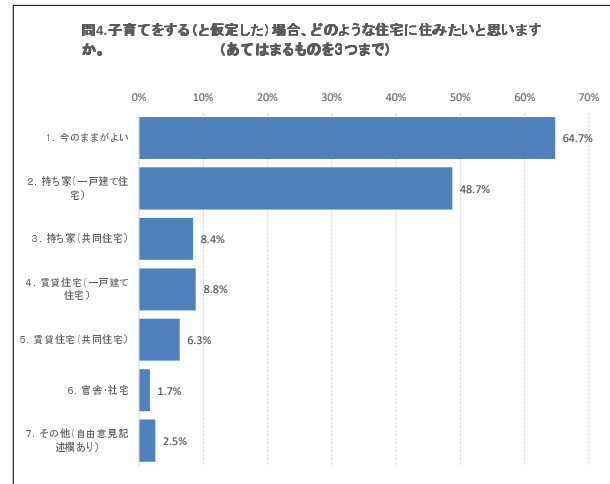
問2あなたが現在、住んでおられる住宅の形態についてお答えください。	回答数	回答対象者	比率
1. 持ち家(一戸建て住宅)	169	238	71.0%
2. 持ち家(共同住宅)	30		12.6%
3. 賃貸住宅(一戸建て住宅)	4		1.7%
4. 賃貸住宅(共同住宅)	33		13.9%
5. 官舎・社宅	0		0.0%
6. その他(自由意見記述欄あり)	2		0.8%
総計	238	-	100.0%



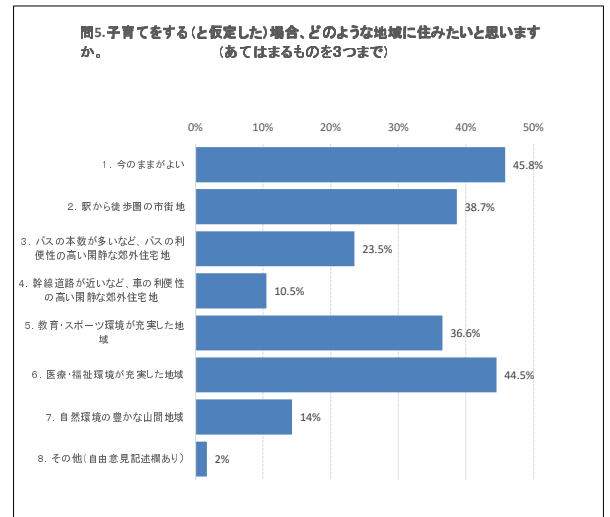
問3あなたは現在、どのような地域にお住まいですか。	回答数	回答対象者	比率
1. 駅から徒歩圏の市街地	140	238	58.8%
2. バスの利便性の高い郊外住宅地	49		20.6%
3. 公共交通機関の利便性の低い郊外住宅地	29		12.2%
4. 農村や伝統的集落などの古くから形成されている地域	14		5.9%
5. 県南部東部の山間地域	2		0.8%
6. その他(自由意見記述欄あり)	4		1.7%
総計	238	-	100.0%



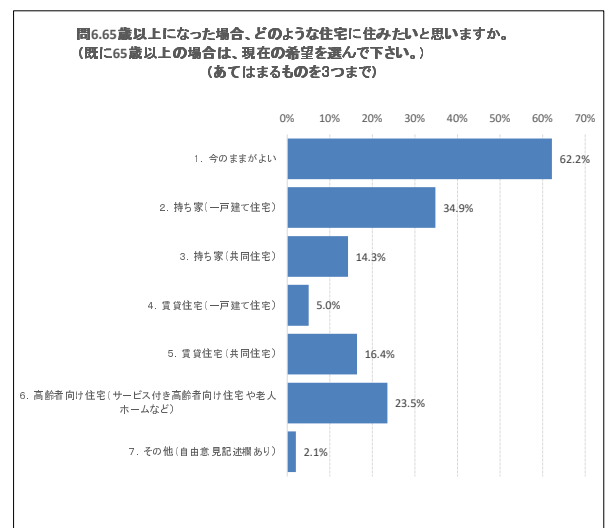
問4.子育てをする(と仮定した)場合、どのような住宅に住みたいと思いますか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 今のままがよい	154	238	64.7%
2. 持ち家(一戸建て住宅)	116		48.7%
3. 持ち家(共同住宅)	20		8.4%
4. 賃貸住宅(一戸建て住宅)	21		8.8%
5. 賃貸住宅(共同住宅)	15		6.3%
6. 官舎・社宅	4		1.7%
7. その他(自由意見記述欄あり)	6		2.5%
総計	336	-	



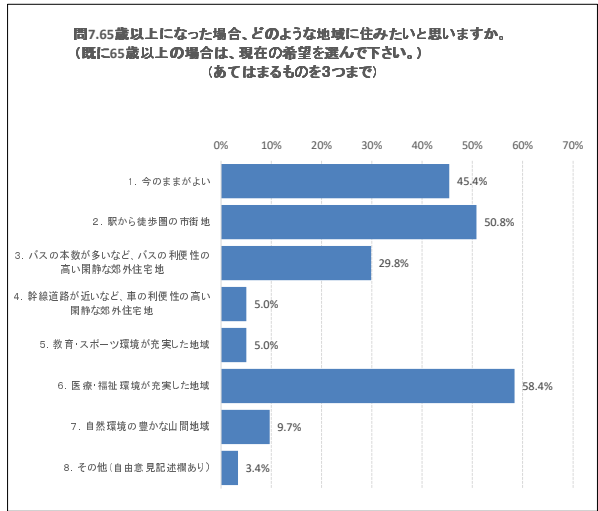
問5.子育てをする(と仮定した)場合、どのような地域に住みたいと思いますか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 今のままがよい	109	238	45.8%
2. 駅から徒歩圏の市街地	92		38.7%
3. バスの本数が多いなど、バスの利便性の高い閑静な郊外住宅地	56		23.5%
4. 幹線道路に近いなど、車の利便性の高い閑静な郊外住宅地	25		10.5%
5. 教育・スポーツ環境が充実した地域	87		36.6%
6. 医療・福祉環境が充実した地域	106		44.5%
7. 自然環境の豊かな山間地域	34		14%
8. その他(自由意見記述欄あり)	4		2%
総計	513	-	



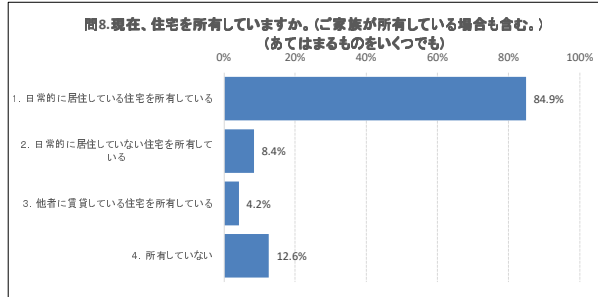
問6.65歳以上になった場合、どのような住宅に住みたいと思いますか。(既に65歳以上の場合は、現在の希望を選んで下さい。)(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 今のままがよい	148	238	62.2%
2. 持ち家(一戸建て住宅)	83		34.9%
3. 持ち家(共同住宅)	34		14.3%
4. 賃貸住宅(一戸建て住宅)	12		5.0%
5. 賃貸住宅(共同住宅)	39		16.4%
6. 高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅や老人ホームなど)	56		23.5%
7. その他(自由意見記述欄あり)	5		2.1%
総計	377	-	



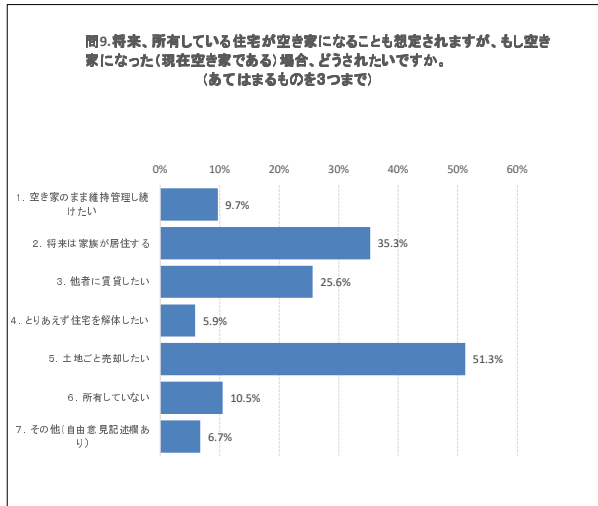
問7.65歳以上になった場合、どのような地域に住みたいと思いますか。(既に65歳以上の場合は、現在の希望を選んで下さい。)(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 今のままがよい	108	238	45.4%
2. 駅から徒歩圏の市街地	121		50.8%
3. バスの本数が多いなど、バスの利便性の高い閑静な郊外住宅地	71		29.8%
4. 幹線道路に近いなど、車の利便性の高い閑静な郊外住宅地	12		5.0%
5. 教育・スポーツ環境が充実した地域	12		5.0%
6. 医療・福祉環境が充実した地域	139		58.4%
7. 自然環境の豊かな山間地域	23		9.7%
8. その他(自由意見記述欄あり)	8		3.4%
総計	494		-



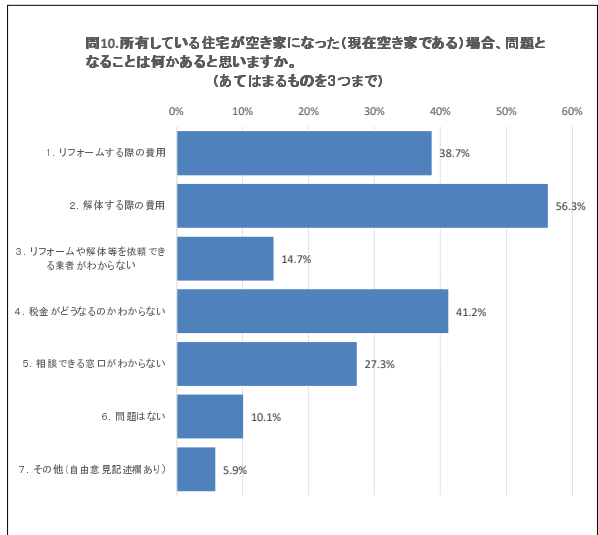
問8.現在、住宅を所有していますか。(ご家族が所有している場合も含む。)(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
1. 日常的に居住している住宅を所有している	202	238	84.9%
2. 日常的に居住していない住宅を所有している	20		8.4%
3. 他者に賃貸している住宅を所有している	10		4.2%
4. 所有していない	30		12.6%
総計	262		-



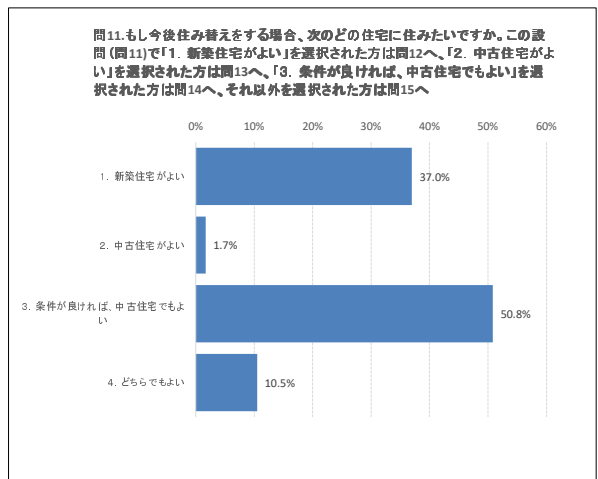
問9.将来、所有している住宅が空き家になることも想定されますが、もし空き家になった(現在空き家である)場合、どうされたいですか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 空き家のまま維持管理し続けたい	23	238	9.7%
2. 将来は家族が居住する	84		35.3%
3. 他者に賃貸したい	61		25.6%
4. とりあえず住宅を解体したい	14		5.9%
5. 土地ごと売却したい	122		51.3%
6. 所有していない	25		10.5%
7. その他(自由意見記述欄あり)	16		6.7%
総計	345		-



問10.所有している住宅が空き家になった(現在空き家である)場合、問題となることは何かあると思いますか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. リフォームする際の費用	92	238	38.7%
2. 解体する際の費用	134		56.3%
3. リフォームや解体等を依頼できる業者がわからない	35		14.7%
4. 税金がどうなるのかわからない	98		41.2%
5. 相談できる窓口がわからない	65		27.3%
6. 問題はない	24		10.1%
7. その他(自由意見記述欄あり)	14		5.9%
総計	462	-	-



問11.もし今後住み替えをする場合、次のどの住宅に住みたいですか。この設問(問11)で「1. 新築住宅がよい」を選択された方は問12へ、「2. 中古住宅がよい」を選択された方は問13へ、「3. 条件が良ければ、中古住宅でもよい」を選択された方は問14へ、それ以外を選択された方は問15へ	回答数	回答対象者	比率
1. 新築住宅がよい	88	238	37.0%
2. 中古住宅がよい	4		1.7%
3. 条件が良ければ、中古住宅でもよい	121		50.8%
4. どちらでもよい	25		10.5%
総計	238	-	100.0%



問12.問11で、「1. 新築住宅がよい」を選択された方に伺います。新築住宅のどの点が良いと思いますか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 新しい	48	88	54.5%
2. 間取りやデザインを自分の思い通りにできる	63		71.6%
3. 場所の選択肢が多い	26		29.5%
4. 住宅性能が高い	51		58.0%
5. その他(自由意見記述欄あり)	5		5.7%
総計	193	-	-

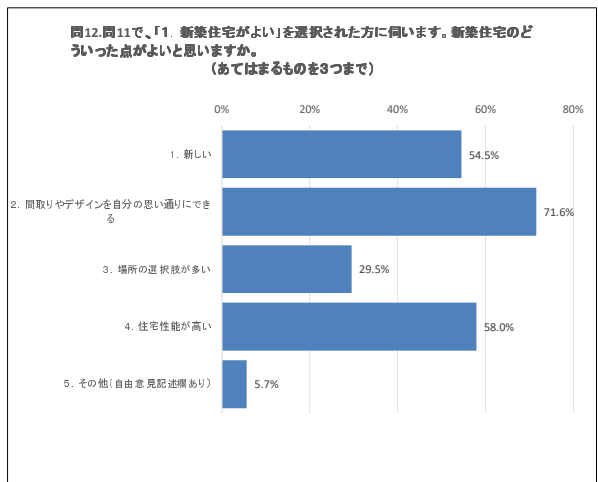


図13. 問11で、「2. 中古住宅がよい」を選択された方に伺います。中古住宅のこういった点がよいと思えますか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 趣がある	0	4	0.0%
2. 新築より安く、大きく立派な家に住める	0		0.0%
3. 新築より安く、立地条件の良い家に住める	4		100.0%
4. 税金が安い	1		25.0%
5. 物件を見て、購入を検討できる	3		75.0%
6. 内装などを自分の趣味にあわせてアレンジできる	1		25.0%
7. その他(自由意見記述欄あり)	0		0.0%
総計	9	-	

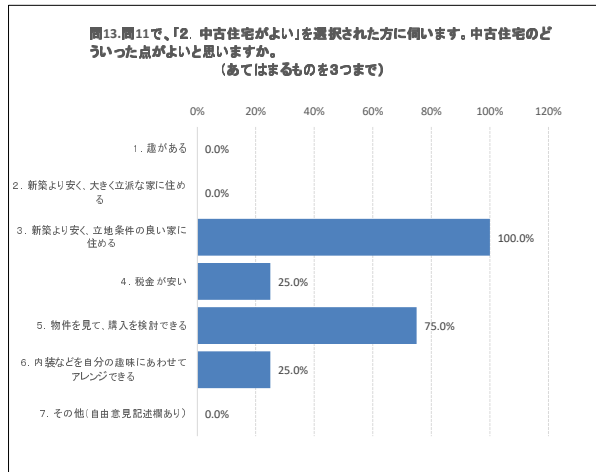


図14. 問11で、「3. 条件が良ければ、中古住宅でもよい」を選択された方に伺います。こういった条件であれば中古住宅に住みたい、又は住んでもよいと思えますか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 立地がよい	95	121	78.5%
2. 住宅の床面積や車庫スペースが充分である	52		43.0%
3. 価格が安い	61		50.4%
4. 住宅性能が高い	69		57.0%
5. メンテナンス等のサポートが充実している	38		31.4%
6. 町家などの伝統的な住宅	9		7.4%
7. その他(自由意見記述欄あり)	6		5.0%
総計	330	-	

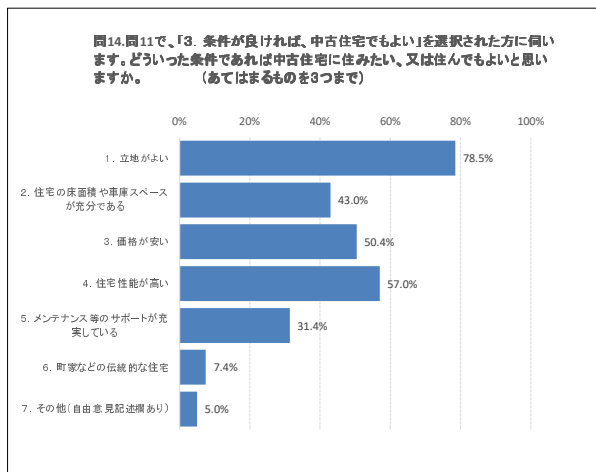
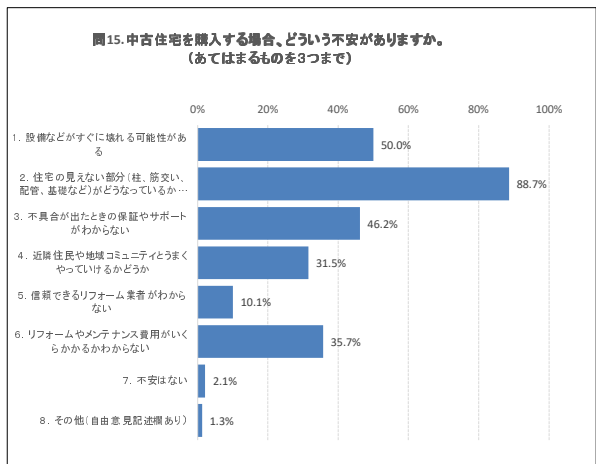
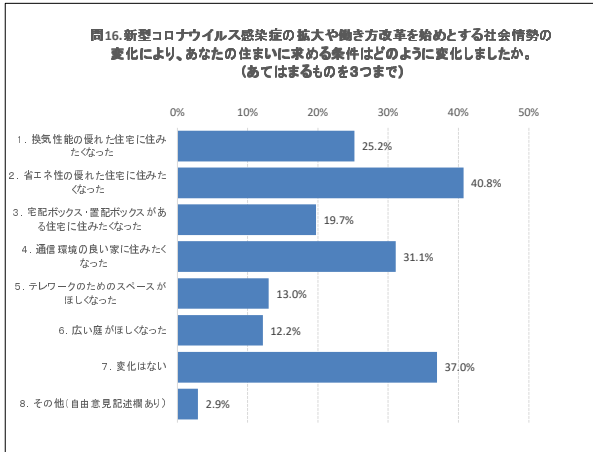


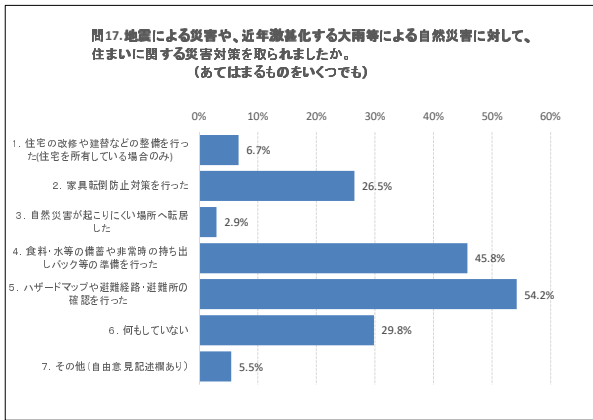
図15. 中古住宅を購入する場合、どのような不安がありますか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 設備などがすぐに壊れる可能性がある	119	238	50.0%
2. 住宅の見えない部分(柱、筋交い、配管、基礎など)がどうなっているかわからない	211		88.7%
3. 不具合が出たときの保証やサポートがわからない	110		46.2%
4. 近隣住民や地域コミュニティとうまくやっていけるかどうか	75		31.5%
5. 信頼できるリフォーム業者がわからない	24		10.1%
6. リフォームやメンテナンス費用がいくらかかるかわからない	85		35.7%
7. 不安はない	5		2.1%
8. その他(自由意見記述欄あり)	3		1.3%
総計	632	-	



問16.新型コロナウイルス感染症の拡大や働き方改革を始めとする社会情勢の変化により、あなたの住まいに求める条件はどのように変化しましたか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
1. 換気性能の優れた住宅に住みたくなった	60	238	25.2%
2. 省エネ性の優れた住宅に住みたくなった	97		40.8%
3. 宅配ボックス・置配ボックスがある住宅に住みたくなった	47		19.7%
4. 通信環境の良い家に住みたくなった	74		31.1%
5. テレワークのためのスペースがほしくなった	31		13.0%
6. 広い庭がほしくなった	29		12.2%
7. 変化はない	88		37.0%
8. その他(自由意見記述欄あり)	7		2.9%
総計	433		-



問17.地震による災害や、近年激甚化する大雨等による自然災害に対して、住まいに関する災害対策を取られましたか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
1. 住宅の改修や建替などの整備を行った(住宅を所有している場合のみ)	16	238	6.7%
2. 家具転倒防止対策を行った	63		26.5%
3. 自然災害が起こりにくい場所へ転居した	7		2.9%
4. 食料・水等の備蓄や非常時の持ち出しバック等の準備を行った	109		45.8%
5. ハザードマップや避難経路・避難所の確認を行った	129		54.2%
6. 何もしていない	71		29.8%
7. その他(自由意見記述欄あり)	13		5.5%
総計	408		-



その他(自由意見記述欄) 一部抜粋  
 住宅関連の保険(損害保険、地震保険等)を充実させた。

問18.奈良県の住宅やまちづくりについて、ご意見があれば自由にご記入下さい。	回答数	回答対象者	比率
(回答者)	81	238	34.0%
総計	81		34.0%

その他(自由意見記述欄) 一部抜粋  
 住んでいる街にも長年放置されている空き家が沢山あり、気になります。持ち主の方がきちんと管理をしていただければいいのですが、今にも倒壊しそうな老朽化した家屋や、雑草、植木が生い茂り、虫や臭いも気になり、気持ちが悪いです。持ち主の方が責任を持って管理してもらえようとしていただきたいですし、持ち主が不明のものや、一定期間以上放置をされている土地や家屋の対策を県や市町村で厳しく対策をしていただきたいです。  
 できる限り駅に近い場所に住んでもらえるような街づくりを進めてもらいたいです。